

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	水質管理等強化対策費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成17年度(組換)		担当課室	水道課		水道課長 石飛 博之		
会計区分	一般会計		施策名	IV 4 2 安全で質が高く災害に強い水道を確保する。				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	水道法第4条第2項		関係する計画、通知等	「水質基準に関する省令の制定及び水道法施行規則の一部改正等について」 「水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法」				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	水道原水管理の強化のため、水道原水の水質汚濁の原因となっている農薬や溶剤等の新しい化学物質について水質検査方法等の検討、水質検査の精度管理、水道用薬品等について、水道水質に影響を及ぼさないような基準の策定を行う。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	外部精度管理調査計画の策定・実施、水質検査機関担当者を対象とした研修会の実施、一部の登録水質検査機関を対象とした精度の取組(検査機器・薬品等の管理)に関する実地調査の実施 水道水中の物質の濃度を測定するための水質検査方法の設定、水道用薬品に関する検討・調査							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	14	14	14	14	12	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	14	14	14	14	12		
	執行額	13	14	13				
執行率(%)	92.9%	100.0%	92.9%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (毎年度)	
	水質基準適合率		成果実績	%	99.97	集計中	—	100%
			達成度	%	99.97	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	調査実施件数 (調査参加機関数×実施項目数)		活動実績 (当初見込み)	件	790 (前年度程度)	806 (前年度程度)	912 (前年度程度)	— (前年度程度)
単位当たりコスト	4,386(円/件)		算出根拠	4,000,000 <sub>※1</sub> /912=4,386 ※国立医薬品食品衛生研究所振替額のうち、外部精度管理調査計画の策定・実施等実施分				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	食品等試験検査費	12.3	10.2					
	委員等旅費	0.7	1.0					
	諸謝金	0.5	0.4					
	庁費	0.4	0.4					
	計	14	12					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	安全で質の高い水道を確保するため、水道水質に影響を及ぼさないような基準の策定を行うことは広く国民のニーズがあり、優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	水道水質に影響を及ぼさないような基準策定については、全国一律に行うべきものであり、国が実施すべき事業といえる。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	×	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	業務を実施するにあたり、当局または当課の取組を十分に理解し、かつ水道水質検査に関する専門的な知識を有している必要があるため一部随意契約としている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	調査実施件数によるところがあるが、適正な執行を行い、単位当たりコスト削減に今後も努めることとする。
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	本事業を実施することで安全で質の高い水道が受益者(国民)に提供されることから、負担関係は妥当である。
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	中間の業務実施過程において内容について仕様に見合った成果品とすべく、適宜協議しており、中間段階での支出は合理的である。
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	振替の依頼過程、成果物の発注及び納品過程において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	成果実績及び活動実績からみて他の手段と比較して実行性の高い手段といえる。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上している。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	前年度の調査実施件数を上回っており、見込みに合ったものになっている。
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	—	※類似事業名とその所管部局・府省名	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	成果実績及び活動実績からみてその成果物は十分に活用されている。
点検結果	支出先・使途については、振替の依頼過程、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できており、内容についても仕様に見合った成果品とすべく、中間の業務実施過程において適宜協議している。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	水質管理等強化対策費については、水道法に基づく必要な事業であり、予算の執行の観点からも概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	334	平成23年行政事業レビュー	303

厚生労働省 13百万円

水道原水管理の強化、水道法に基づく登録検査機関の水質検査の信頼性を確保、水道用薬品等の基準の設定

【振替】

A. 国立医薬品食品衛生研究所 6百万円

・水道法第20条に基づく水質検査機関等の外部精度管理調査  
・水質基準等検査法検討調査

【少額随契】

D. 和光純薬工業(株) 1百万円

・外部精度管理調査の試料調製法検討及びデータ解析

【一般競争入札】

B. (株)日水コン 3百万円

・水道水及び水道用薬品等に関する調査

【少額随契】

C. 民間業者(4) 4百万円

・水道水等における放射性物質測定マニュアル検討業務  
・平成23年度水道水中の放射性物質に関する調査業務  
・平成23年度水道水中の放射性物質モニタリング結果整理等業務  
・平成23年度水道水質関連調査結果等整理業務

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているかについて補足  
する) (単位: 百万円)

A.国立医薬品食品衛生研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
物品購入費	分析機器・実験器具	2			
外部委託	和光純薬工業株式会社 外部精度管理調査の試料調製法検 討及びデータ解析	1			
光熱費	電気・ガス・水道等	1			
計		4	計		0
B.(株)日水コン			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費	2.9			
印刷製本費	印刷製本費	0.1			
その他	交通費・雑費	0.1			
計		3.1	計		0
C.(株)東京設計事務所			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費	0.7			
印刷製本費	印刷製本費	0.1			
その他	会議開催経費・交通費・雑費	0.4			
計		1.2	計		0
D.和光純薬工業株式会社			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	人件費	1			
計		1	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.研究所

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立医薬品食品衛生研究所	水道法第20条に基づく水質検査機関等の外部精度管理調査	4		
2	国立医薬品食品衛生研究所	水質基準等検査法検討調査	2		
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.(株)日水コン

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日水コン	水道水及び水道用薬品等に関する調査	3	2	78%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.民間業者

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京設計事務所	水道水等における放射性物質測定マニュアル検討業務	1	随意契約	
2	パシフィックコンサルタンツ(株)	平成23年度水道水中の放射性物質に関する調査業務	1	随意契約	
3	パシフィックコンサルタンツ(株)	平成23年度水道水中の放射性物質モニタリング結果整理等業務	1	随意契約	
4	日本情報産業(株)	平成23年度水道水質関連調査結果等整理業務	1	随意契約	
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.和光純薬工業(株)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	和光純薬工業株式会社	外部精度管理調査の試料調製法検討及びデータ解析	1	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					